

主治医から

**「このままいくと肝硬変になるよ」と
言われたけれどお酒はやめたくない！
という70代男性の肝臓が、
ホメオパシーで改善したケース**



ホメオパシーセンター長崎淵地区 湯浅雅子

JPHMA認定ホメオパスNo.0960

ZENメソッド修得認定No.0370

JPHF認定インナーチャイルドセラピストNo.0108

【クライアント】

70代男性



【主訴】

血液検査で肝臓の数値が悪くなってきた。
主治医から「このままだと肝硬変になるよ」と言われたので、ホメオパシーでそれを改善したい。
自覚症状はない。

【経緯】

- 肝臓が悪い家系、自身も**B型肝炎キャリア**。
- お酒が大好きで晩酌するのが楽しみ。
1日の飲酒量は焼酎約180ml。休肝日は週1-2日。
※厚生労働省HPのアルコール適量より算出すると、
少なくとも**適量の1.8倍**のお酒を飲んでいる。
肝臓が悪くてもこの習慣を変えるつもりはない。
「お酒をやめなくてもいいなら」という条件で相談会を開始。ホメオパシーに対して懐疑的。
- 5年前に**心臓肥大**と診断されたことがある。
- 定期的に運動する習慣があり、食事は野菜中心の和食。



レメディィー選択のポイント

- ①以前心臓肥大であったことを加味し、心臓と肝臓に合うレメディィーを選択。
- ②生体エネルギーを測定する波動機器QX - SCIOを使用し、その測定結果も考慮した。
- ③クライアントの希望により、随時のサポートチンクチャー1本のみを選択。500mlの水筒に15-20滴入れ、少しずつとってもらった。

【相談会 1回目2020/3/5】

随時：Φサポート肝臓

+Dios.(野生ヤマノイモ)
肝臓に合う

+Cupr-ar. (亜硝酸銅)
肝臓には銅が多く含まれるため

+Hepat-B.(B型肝炎)



【相談会2回目2020/4/22】

新たな症状：午後の眠気

随時：Φサポート 肝臓がん

**+Nux-v.(マチンシ)
肝臓や心臓に合う
怒りっぽい**

現役時代はバリバリ働いていた

**+Acon.(ヨウシュトリカブト)
肝臓や心臓に合う
午後の眠気**



【相談会3回目2020/6/21】

症状が前回と同じなため、同一レメディアーを選択

随時：Φサポート神経

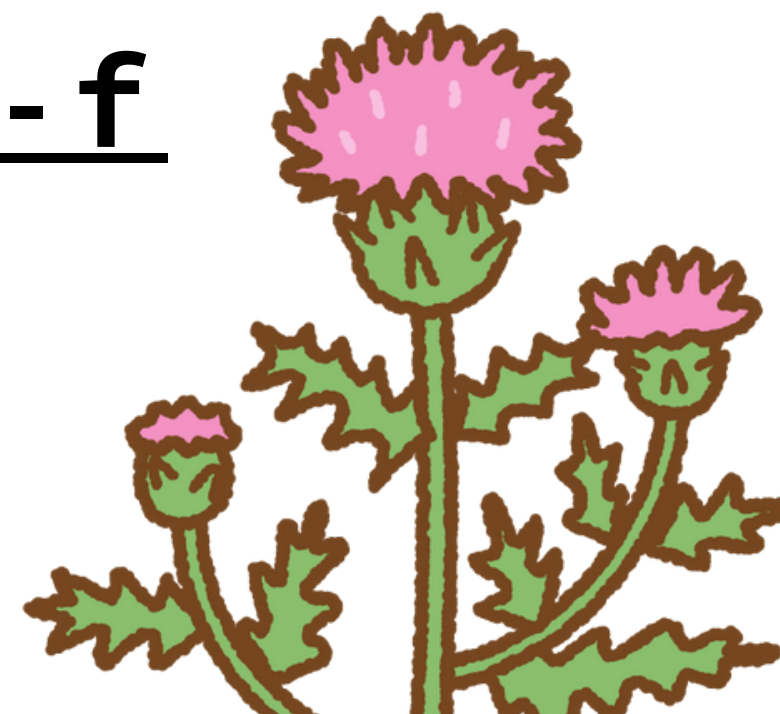
波動機器QX - SCIOで「考えすぎる」傾向がみられたため

【血液検査の結果2020/9】

数値が改善。γ-GTPは正常値になった。（詳細後述）

【その後のレメディ―等】

- ①新型コロナウイルス対策として以下を選択
新型コロナ様の症状に…サポートCoron
新型コロナワクチン後に…サポートCoron-v-f
- ②また、肝臓サポートとして
マザーチンクチャーのCard-m(アザミ)を
継続してとってもらった



【血液検査の結果2021/11】

全ての数値が正常値へ改善。(詳細後述)

【結果】

ホメオパシー相談会前は正常値を上回っていた血液検査の数値が、相談会を重ねるにしたがって改善した。

肝臓に関する血液検査の数値は、以下の通り。

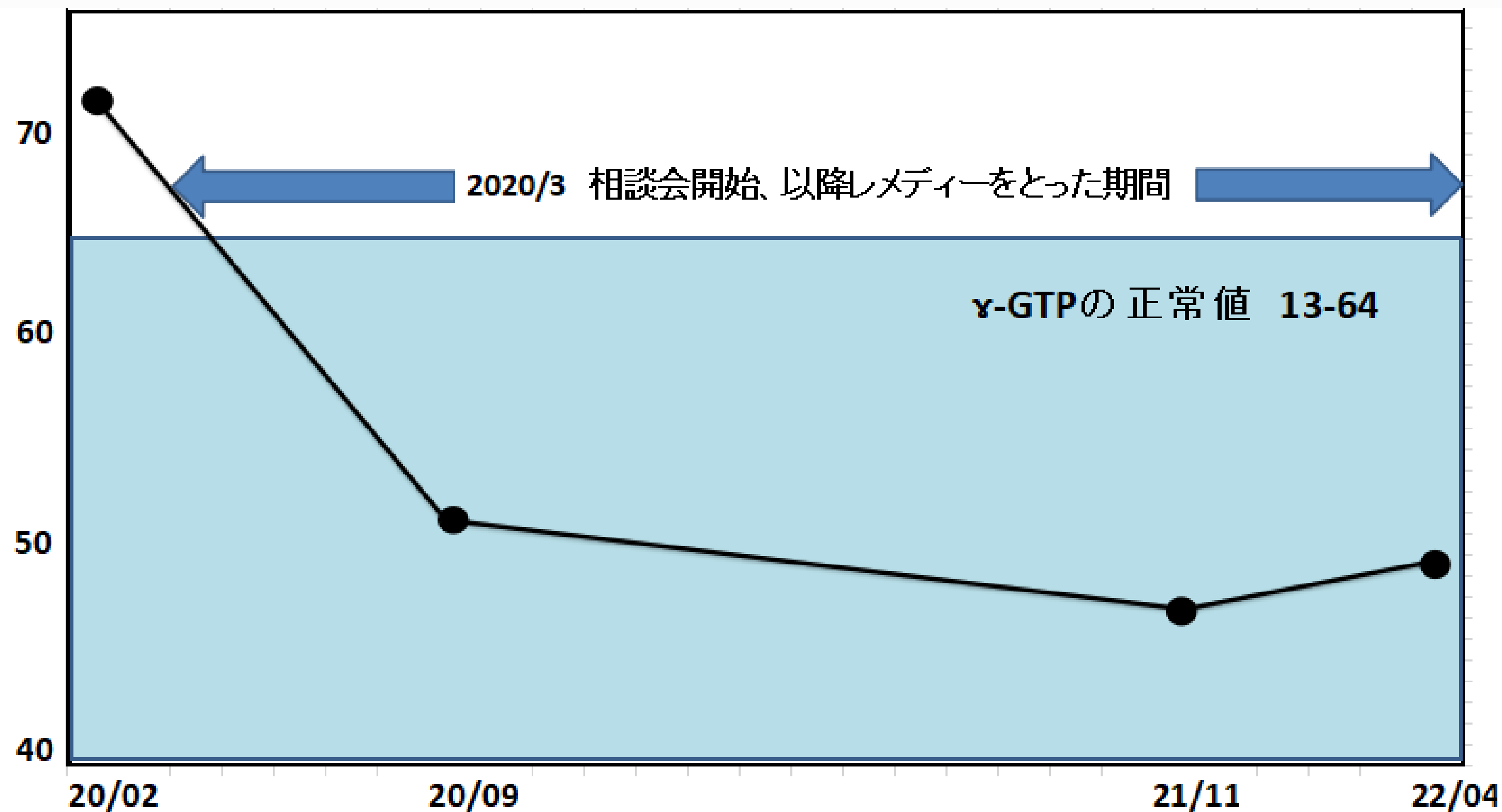
※表以外の数値も改善していたが、今回は2項目のみ紹介。

赤字は正常範囲外 (初回相談会は2020/3/5)

| | 正常値 | 2020/2/25 | 2020/9/20 | 2021/11/16 | 2022/4/4 |
|---------------|-------|-----------|-----------|------------|----------|
| γ -GTP | 13-64 | 71 | 51 | 47 | 49 |
| ALT | 10-42 | 100 | 94 | 42 | 31 |

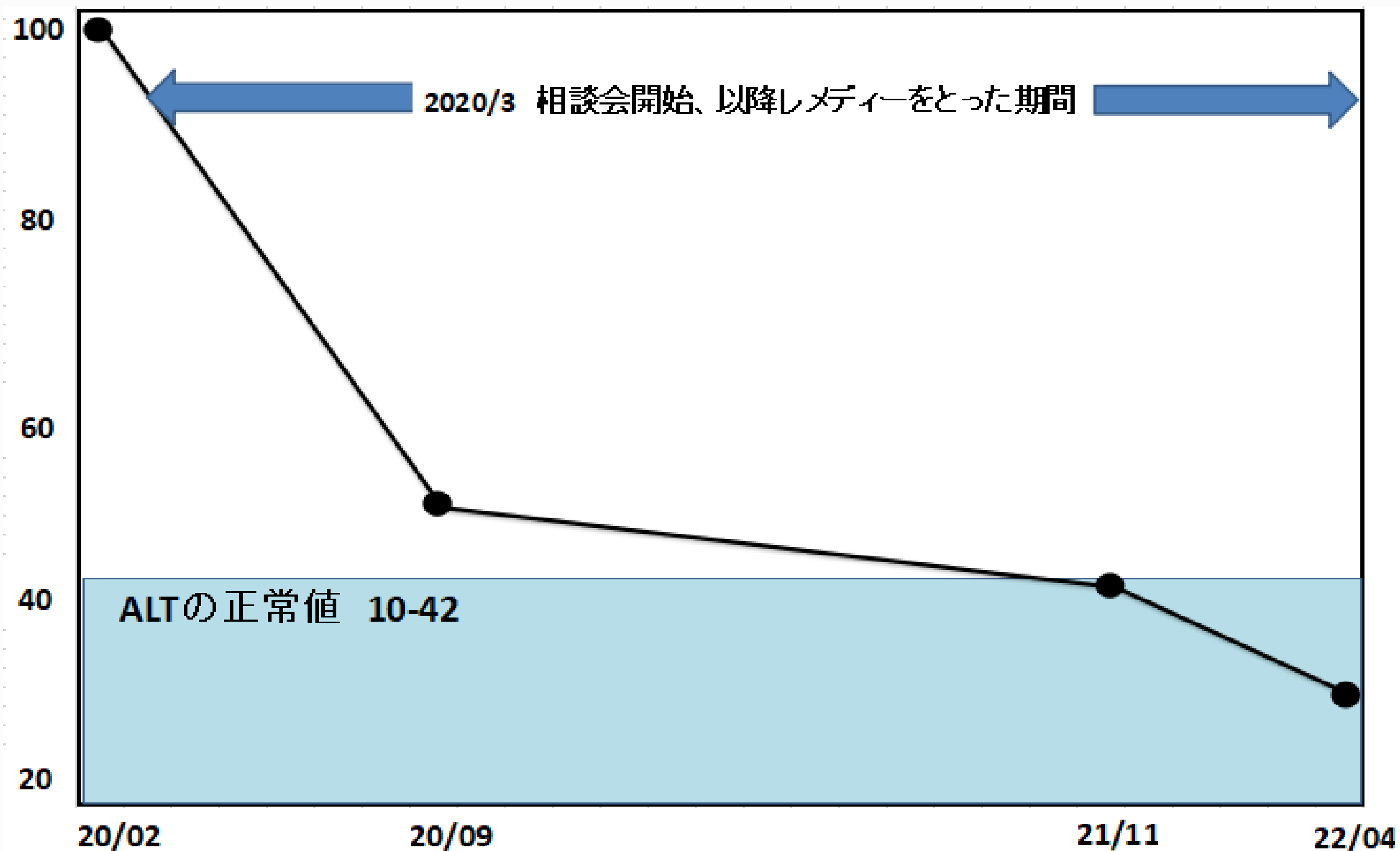
血液検査における γ -GTP数値の変化

γ -GTP…アミノ酸を分解する酵素で、肝臓の解毒作用に関係している。肝臓に障害があると数値が上昇する。(日本医師会HPより)



血液検査におけるALT数値の変化

ALT…アミノ酸を作り出す酵素。肝臓などの細胞が障害を受けると、血液中に流れ出し血中濃度が上がる。(日本医師会HPより)



【考察】

肝臓に影響する飲酒の習慣を改める意思がないクライアントさんだったため、相談会開始時は少しでも改善することを目標にしていた。

ところが、**肝臓に合うミネラルがふんだんに含まれたサポートチンクチャーや、症状に合う複数のレメディーをとることで自己治癒力が触発され、肝臓の状態が改善した。ZENメソッドホメオパシーの可能性を大いに感じたケース。**

【その後】

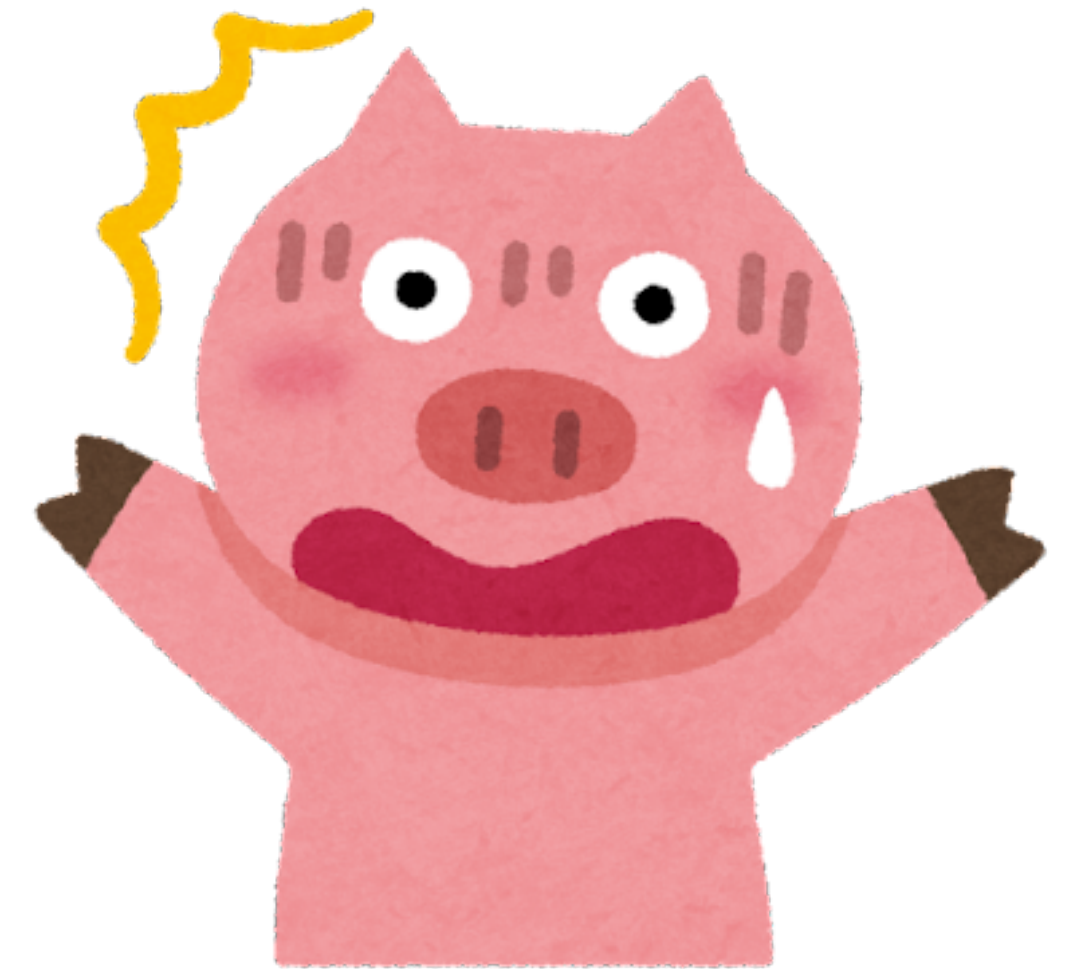
ホメオパシーで
肝臓が良くなったかは
わからないよね。
運動だっってしているし。



と、ホメオパシーに対して懐疑的なクライアントさん。
その後主治医より新しい薬を処方されたからと、
自身の判断で2022年6月頃からレメディーを中断した
ところ…

1年後、2023年6月の血液検査では肝臓の状態が悪化

| | 正常値 | 2020 2/25 | 2020 9/20 | 2021 11/16 | 2022 4/4 | 2023 6/27 |
|---------------|-------|--------------|--------------|---------------|-------------|--------------|
| γ -GTP | 13-64 | 71 | 51 | 47 | 49 | 82 |
| ALT | 10-42 | 100 | 94 | 42 | 31 | 90 |



ホメオパシーに懐疑的だったクライアントさんでしたが、「生活を何も変えていないのにこんなに数値が悪くなるなんて、やっぱりホメオパシーは効果があるんだ！」と実感されホメオパシー相談会を再開しました。

発表の機会をいただきありがとうございました

